

第105回大阪透析研究会

会長：長門谷 克 之

大阪労災病院 腎臓内科

特別講演

『透析患者の糖尿病管理：生命予後とQOLの向上を目指して』

金 崎 啓 造

（島根大学医学部内科学講座 内科学第一）

教育講演

『在宅血液透析（HHD）のリアルワールド：
知ってください！HHDのこと』

一 色 啓 二

（富田クリニック）

日時：2026 年 9 月 13 日（日）
午前 8 時 50 分～午後 4 時 20 分

会場：大阪国際会議場

共催：公益財団法人 大阪腎臓バンク

===== 第A会場（10階 会議室 1003） =====

開会（8:50～9:00）

挨拶 長門谷 克之（大阪労災病院 腎臓内科）

一般演題（午前の部）

大阪透析研究会理事長賞演題

理事長賞応募セッション①（9:00～9:50）

【座長】猪阪 善隆（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

A－1）第VII因子欠乏症患者に対して血液透析導入を行った一例（R）

^{もり い やすみち}
森井康倫¹、勝沼倫子²、岸本真子²、岡 晃平²、谷口裕郁²、大原隆暉²、
前田志穂美²、西田恭治³、西本優大⁴、楠 康生²

（大阪医療センター 職員研修部¹、同 腎臓内科²、
同 血友病科³、西本クリニック⁴）

A－2）当初原因抗体不明であった自己免疫性辺縁系脳炎に対して、単純血漿交換が奏効した1例（D）

^{は せ が わ ま こ}
長谷川眞子¹、巽 亮子¹、秀嶋 信²、中山芙美¹、原田和可子¹、竹治正展¹

（市立豊中病院腎臓内科¹、同 脳神経内科²）

A－3）血漿交換中に発症した autoimmune HIT の一例（D）

^{もり た ま き こ}
森田万紀子、土井洋平、小林 碧、島田素子、張本健仁、余西洋明、
酒井晋介、岡 樹史、松井 功、猪阪善隆

（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

A－4）下肢動脈びまん性血管攣縮をきたした原発性高シュウ酸尿症I型の一例（D）

^{おおにしはる な}
大西陽菜、土井洋平、炭谷有亮、三村一眞、森田万紀子、余西洋明、
酒井晋介、岡 樹史、松井 功、猪阪善隆

（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

A－5) VA 管理における PSVR の可能性—触診所見との関連からみた早期変化
評価— (O)

おがわなおや

小川尚哉、福田恵美子、中村浩美、朝隈統太、寒川由衣、寒川昌平

(そうかわ透析シャント腎クリニック)

理事長賞応募セッション② (9:54 ～ 10:34)

【座長】坂口 美佳 (近畿大学医学部 腎臓内科)

A－6) CKRT における PMMA 膜と AN69ST 膜使用時の CRP および NLR の推移 (T)

ようがいとしかず

用貝俊和¹、藤堂 敦¹、吉岡正訓¹、中野健一¹、増田善文¹、桂尾仁士¹、

席間翔太¹、坂口美佳²、有馬秀二²

(近畿大学病院 臨床工学部¹、同 腎臓内科²)

A－7) 敗血症に対するアダカラム—DHP 施行例の臨床経過に関する後方視的
検討 (T)

まるみやかずや

丸宮和也¹、藤井順也¹、荒木陽孝¹、楠 康生²、中村貴行¹

(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床工学室¹、

同 腎臓内科²)

A－8) 血液透析患者の敗血症治療に GMA を行った 10 例の検討 (D)

にしはたこうき

西畑光騎、西原奈菜子、濱 悠馬、北川 聡、嶋津啓二

(大阪府済生会中津病院)

A－9) 機械学習による血液透析患者の身体活動パターンの Digital phenotyping
と生命予後～ PROMOTE Study ～ (D)

かどの ひかる

角埜 光、坂口悠介、岡 樹史、上床隆太、福田俊悟、川野祐暉、

土井洋平、松井 功、貝森淳哉、猪阪善隆

(大阪大学医学部附属病院)

動態統計 (10:38 ～ 10:59)

【座長】谷山 佳弘 (関西医科大学 内科学第二講座)

A-10) 大阪府急性期病院における透析センターの現状と臨床工学技士の役割
-2024- (T)

あべ ひびき
安部 響¹、今村美紀¹、尾崎玖琉¹、河田愛莉¹、村田溪士¹、岸田一格¹、
尾崎大輝¹、山谷和佳¹、田村真基²、村尾佳則³、森 ちさこ⁴、申 勝⁵
(八尾徳洲会総合病院 臨床工学科¹、同 情報科²、
同 救急科³、同 腎臓科⁴、同 透析科⁵)

A-11) 過去10年の当院新規透析導入患者の経年推移 (D)

たけ じ まさのぶ
竹治正展

(市立豊中病院 腎臓内科)

A-12) 当院における腎代替療法選択外来の現状と課題 (D)

うづ たかし
宇津 貴、河村理香、安藤圭子、柏井由美子、窪田廉大、西垣内俊也、
光本憲祐、岩谷博次
(日本生命病院)

特別講演 (A 会場 11:10 ～ 12:10)

『透析患者の糖尿病管理：生命予後と QOL の向上を目指して』

【座長】長門谷克之 (大阪労災病院 腎臓内科)

【講師】金崎 啓造 (島根大学医学部内科学講座 内科学第一)

ランチョンセミナー 1 (A 会場 12:20 ～ 13:10)

共催：協和キリン株式会社

【座長】大矢 麻耶 (耳原総合病院 腎臓内科)

『透析患者をより健康に、より少ない薬剤でリンコントロールを目指す』

【講師】中田 紘介 (宇治徳洲会病院 腎臓内科)

『フォゼベル服薬継続率を高めるコツ～カギはチームによる SDM ～』

【講師】田中 順也 (堺市立総合医療センター 看護局)

理事長賞・優秀演題授与式 (A 会場 13:20 ～ 13:35)

【司会】東 治人 (大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター)

【プレゼンター】内田 潤次 (大阪透析研究会 理事長／大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

統計調査報告 (A 会場 13:35 ～ 14:05)

【司会】東 治人 (大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター)

『大阪府慢性透析患者の実態調査』

【報告】長沼 俊秀 (大阪透析研究会 総務委員長／大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

『大阪府下で行われた腎移植に関する実態調査』

【報告】中澤 成晃 (大阪大学大学院 医学系研究科 泌尿器科)

一般演題 (午後の部)

コメディカル研究助成演題 (14:05 ～ 14:20)

【司会】東 治人 (大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター)

コメディカル研究助成演題

pH5 の過酢酸洗浄剤 (下水道法の排水基準 pH 値に対応した) 1 剤での洗浄力と蛋白除去性能に関する研究 (T)

清水^{しみず} 好^{こう}¹、松井智博²

(関西医科大学 総合医療センター¹ 滋慶医療科学大学²)

教育講演（A 会場 14:25 ～ 15:25）

『在宅血液透析（HHD）のリアルワールド：知ってください！ HHD のこと』

【座長】長門谷克之（大阪労災病院 腎臓内科）

【講師】一色 啓二（富田クリニック）

腎移植セミナー（A 会場 15:30 ～ 16:10）

『高齢・合併症時代における腎移植適応の再定義』

【座長】前之園良一（大阪医科薬科大学 泌尿器科学）

【講師】余西 洋明（大阪大学 腎臓内科 / 移植医療部）

閉会（16:10～16:20）

長門谷克之（大阪労災病院 腎臓内科）

＝＝＝＝＝＝＝＝ 第 B 会場（10 階 会議室 1001-1002）＝＝＝＝＝＝＝＝

＊＊

大阪臨床工学技士会セミナー（B 会場 9:00 ～ 10:00）

（一社）大阪府臨床工学技士会・大阪透析研究会 合同企画

『ワンランク上の VA エコーを目指して ～標準的評価法を生かして更なる高みへ～』

【座長】熊山 義久（大阪医専 教務部 高度臨床工学学科）

【講師】山本 裕也（大川 VA 透析クリニック）

＊＊

教育委員会企画セミナー（B 会場 10:05 ～ 11:05）

『透析患者の足を救うレンジャー隊』

【座長】山内 淳（大阪労災病院）

「下肢閉塞性動脈疾患の集学的治療～チームフットケア～」

【講師】山倉 拓也（大阪労災病院 血管外科）

「足を知る～足を看て護る実践フットケア～」

【講師】溝端 美貴（大阪労災病院 看護部）

＊＊

一般演題（午前の部）

穿刺・VA 管理（11:10 ～ 11:59）

【座長】森尾 誠人（大川 VA 透析クリニック）

B－1）当院での穿刺困難症例に対する取り組み（T）

きくかわゆうと
菊川勇人、三浦 巧、椋本匡俊、田尻朝子、加藤大三、水野 仁、
正井崇史（大阪けいさつ病院）

B－2）穿刺トラブル時におけるエコー評価定着に向けた取り組み（T）

にわりようせい
丹羽亮晴（友誼会総合病院）

B－3）当院におけるエコー下穿刺導入に向けた取り組み～臨床導入後に認識した課題と改善策～（T）

ともながけんすけ
友永健介、加藤大地、乾 加奈、石川 一、松尾智美、吉本 充
（ハーバータウンクリニック）

B－４）エコーガイド下穿刺時のスタッフ負担軽減を目的とした穿刺手法の検討(T)

もり たかし
森 隆志、響 成弘、前田陽一郎、中倉兵庫、柴原伸久

(北辰会 天の川病院)

B－５）当院におけるVA管理の実態について (T)

かめ いしょうま
亀井翔麻¹、岩本直也¹、梅原秀人¹、尾崎 剛¹、大悟法恵一¹、原 潤子¹、
梶本幸男²

(好輝会梶本クリニック分院¹、好輝会梶本クリニック²)

B－６）透析クリニックにおける院内エコー下PTA体制の構築と臨床工学技士の役割 (T)

まさまるけん た
政丸健太¹、平柳幸一³、大野卓志²、高橋計行⁴

(第2高橋計行クリニック 臨床工学科¹、同 腎透析科²、
高橋計行クリニック 臨床工学科³、同 腎透析科⁴)

B－７）サーベイランスからシャント修復までを担う臨床工学技士の役割 (T)

しん けん たろう
新 健太郎¹、長沼俊秀²、森本一弘¹、益田奈央子¹、花岡吾子¹、内田潤次²

(大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部¹、
大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学²)

ランチョンセミナー2 (B会場 12:20～13:10)

小野薬品工業株式会社

『CKD-MBD ガイドライン新時代 ～益^{えき}を知り 虞^{おそれ}を知れば 百戦殆^{あやう}からず～』

【座長】庄司 哲雄 (社会医療法人愛仁会 井上病院 臨床研究センター / 大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学)

【講師】藤井 直彦 (兵庫県立西宮総合医療センター 腎臓内科)

シャントセミナー（B会場 13:20～14:20）

『シャント穿刺レベルアップセミナー ～現場で活かせる基本・エコー・穿刺痛対策を1時間で学ぶ～』

【司会】鍋谷 雅史（堺近森病院）

【座長】上村 元洋（かみむら内科クリニック）

「シャント穿刺の基本と穿刺困難の対応」

【講師】奥嶋 拓樹（大阪急性期・総合医療センター）

「エコー下穿刺の活用方法 ～SSSな穿刺を目指して～」

【講師】高次 克昌（キセラ川西腎クリニック）

「穿刺は成功している でも患者さんは痛い ～シャント穿刺痛へのアプローチ～」

【講師】鍋谷 雅史（堺近森病院）

一般演題（午後の部）

スタッフ養成・システム・危機管理（14:30～14:58）

【座長】森地 裕子（高槻赤十字病院 医療技術部臨床工学技術課）

B－8）臨床工学技士養成課程における血液浄化 OSCE の実践と教育的意義（T）

やす だ えいきち
安田栄吉¹、松本真季²、田原一樹³、村上常勝⁴、熊山義久⁵

（明生第二病院¹、日本赤十字社 和歌山医療センター²、友誼会総合病院³、
大正くすのきクリニック⁴、大阪医専⁵）

B－9）医療機器管理システム導入による血液浄化装置の運用および安全管理体制の改善（T）

ます だ よしふみ
増田善文¹、帛間翔太¹、桂尾仁士¹、中野健一¹、吉岡正訓¹、藤堂 敦¹、
坂口美佳²、有馬秀二²

（近畿大学病院 臨床工学部¹、同 腎臓内科²）

B－10）透析ネットワーク障害による全システム停止事例と対策（T）

なかじまかい と
中島涯都、矢野彩香、平野玲二

（一般財団法人 住友病院 臨床工学部）

**B－11) 当院透析室における BCP 策定の実践―居住地リスク評価と 3 フェーズ
構造による災害対策 (T)**

たばたこういちろう

田畑耕一郎、岸岡秀樹、原 麻衣沙、内藤英里、平川恵基、南 知宏、
横田 甚

(なごみ会岸辺くすのき透析クリニック)

看護教育講演② (B 会場 15:05 ～ 15:50)

【座長】田尻 朝子 (大阪けいさつ病院)

「透析患者をもう一つの視点から見る ～ネガティブ・ケイパビリティから考える
患者理解～」

【講師】中島 明子 (大平会 大森クリニック)

「臨床から学んだサイコネフロロジー ～患者さんを笑顔にできる看護師を目指し
て～」

【講師】松田 和子 (日本鋼管福山病院)

===== 第C会場（10階 会議室 1009） =====

看護教育講演①（C会場 9:00～10:00）

『あったらいいな生活目標』

【座長】中尾 弘美（河内山本透析クリニック）

【講師】今西 伸子（柏友クリニック）

スイーツセミナー1（C会場 10:10～11:00）

共催：ゼリア新薬工業株式会社

『普段の診療から考えてみたカリウム管理 ―HD・PD・保存期、それぞれの現場から
見えてきたこと―』

【座長】大矢 昌樹（近畿大学奈良病院 腎臓内科）

【講師】山本 聡子（市立池田病院 腎臓内科）

企業共催セミナー（C会場 11:10～12:00）

共催：株式会社カネカメディックス

『リクセルとオンライン併用で透析アミロイド症に立ち向かう』

【座長】岩尾 昌之（さかいクリニック）

【講師】重松 武史（医療法人社団平生会 宮本クリニック）

ランチョンセミナー3（C会場 12:20～13:10）

共催：扶桑薬品工業株式会社

『透析液組成に関する最新・重要エビデンス』

【座長】山内 淳（大阪労災病院）

【講師】坂口 悠介（大阪大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学）

企画型臨床研究セミナー（C会場 13:20～14:00）

『WADDA システムを使ってみた～強みと弱みを把握し、研究着想へつなげる～』

【座長】富田 弘道（大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科）

【講師】坂口 悠介（大阪大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学）

一般演題（午後の部）

コミュニケーション（14:10～14:45）

【座長】松原 広（済生会富田林病院 医療機器管理室）

C－1）透析患者アンケートを活用した患者中心の透析医療への取り組み（T）

ふなこしりな
船越里奈、林川 基、浦上直輝、太田聖也、望月 豪、西本昌司、
劉 春亭、宮野伸也、大矢麻耶

（耳原総合病院）

C－2）透析クリニックにおける LOVOT 導入が患者およびスタッフに与える影響の検討（T）

むらかみつねよし
村上常勝、御田貴絵、近藤昭彦、渡邊昭詞

（大正くすのきクリニック）

C－3）当クリニックにおける海外透析対応の実践—多言語質問パネルと英文サマリー作成ツールの有用性—（T）

なかうちまゆ
仲内真裕、坂元めぐみ、長野真紀、瀧川雅美、原田兵文、鍵谷聡介、
岡田千佳子

（岡田クリニック）

C－4）海外透析情報共有における生成AI活用の可能性—手書き透析条件のOCRおよび翻訳評価—（T）

なかむらけいし
中村慶史、中江真理子、川崎 葵、寺本春奈、盛山正昭、北川晃司、
矢野文雄

（三上クリニック第一分院）

C－5）血液浄化領域におけるチャットツール「HITOTSU Link」の活用と今後の展望（T）

ひらのれいじ
平野玲二、矢野彩香

（一般財団法人 住友病院）

スイーツセミナー 2 (C 会場 15:00 ～ 15:50)

共催：ノーベルファーマ株式会社 / 株式会社メディopalホールディングス
『透析患者の Life Participation (生活・人生参加) 向上を目指して ～栄養・抗疲労・
Well-being を支える亜鉛の役割～』

【座長】坂口 美佳 (近畿大学医学部 腎臓内科)

【講師】辻本 吉弘 (社会医療法人 愛仁会 井上病院)

≡≡≡≡≡≡≡≡ 第 D 会場（10 階 会議室 1008） ≡≡≡≡≡≡≡≡

一般演題（午前の部）

症例①（9:00 ～ 9:35）

【座長】鈴木 朗（地域医療機能推進機構大阪病院 腎臓内科）

D－1）門脈内ガス像および腸管壁内ガス像を合併した透析患者の 1 例（D）

つつみ しおり
堤 詩織、松岡稔明、新宮昂史、小林 聡、駒井則夫、前 暢子
(堺近森病院)

D－2）BRASH 症候群を呈した末期腎不全の一例（D）

よしだ しの
吉田紫乃、梅比良裕一、坪井柊、池田奈央、伊藤友梨子、川端翔太、
岩田優太郎、藤本圭史郎、荻野愛可、佐藤大飛、島田優里、森島淳之、
阪口勝彦 (一般財団法人 住友病院 腎センター)

D－3）ネイティブの短絡血管による逆行性血流に対して PTA を行った一例(R)

たまがわむつひろ
玉川睦紘¹、林 昌登¹、本多諒子¹、大友芳人¹、吉田大輝¹、野見洋基¹、
森 大輔¹、長門谷克之¹、山倉拓也²、山内 淳¹
(大阪労災病院 腎臓内科¹、同 血管外科²)

D－4）治療に難渋したステントグラフトエッジ狭窄の一例（D）

ながはら だい
長原 大、沈 載紀、山本英里子
(ながはら病院)

D－5）BVplus の Δ BV 波形がシャントトラブルの兆候を示した 2 症例（T）

うたたにかずひろ
歌谷和浩、牧尾健司、濱本統久、上野雅恵、村中佑己子、立花大和、
三軒久義、橋本佳子
(医療法人 三軒医院)

症例② (9:39 ~ 10:14)

【座長】高橋 計行 (高橋計行クリニック)

D-6) intactPTH と wholePTH の乖離について (D)

なかにしこうじ
中西浩次

(中西クリニック)

D-7) 一時的に PTH の逆転現象 (intactPTH < wholePTH) を示した 1 例 (D)

なかにしこうじ
中西浩次

(中西クリニック)

D-8) 維持透析患者に生じた低ナトリウム血症に On-line Hemofiltration を使用し Na 値の補正を行った一例 (D)

つかもと みき
塚本美輝、川田典孝、伊藤勝清、中田裕人

(大阪みなと中央病院)

D-9) 低 Na 血症に対して持続的血液濾過透析 (CHDF) で加療した維持血液透析患者の一例 (D)

みこだ だけいち
神子田圭一¹、藤本圭史郎²、坪井 証²、荻野愛可²、池田奈央²、佐藤大飛²、
島田優里²、吉田紫乃²、森島淳之²、阪口勝彦²

(一般財団法人 住友病院 総合診療科¹、同 腎センター²)

D-10) 転倒による腎出血に対して TAE にて止血し得た血液透析 (HD) 患者の一例 (D)

もり ゆうき
森 祐貴、浅野良寛、村上萌絵、山口 慧、岩橋恵理子、鈴木 朗

(大阪病院)

疼痛対策・運動療法 (10:19 ~ 11:01)

【座長】岡田 規 (柏友千代田クリニック)

D-11) 当院における疼痛緩和治療器「エイト」の使用経験 (T)

にしがき ひびき
西垣 響、東田直樹、今井友香里、益田 翼、角井弘嗣、瓦谷友勝

(井上病院)

D－12) 穿刺部疼痛緩和目的での交番磁界治療器エイトの使用経験－第2報－(T)

いちほらあやと
市原彪斗、水口裕梨、岩尾昌之、坂井陽祐

(さかいクリニック)

D－13) 透析前待機時間を利用したトレッドミル運動の実施可能性－6 か月継続した維持血液透析患者 1 例－(T)

あかさかちひろ
赤坂茅紘¹、千崎大樹¹、日比野佑己¹、楠本裕美¹、高間俊郎²、中川隆文¹、
新井 誠¹、古松慶之²、山原英樹¹、北村哲也²

(医療法人敬任会 藤井寺敬任会クリニック¹、
医療法人友絆 平野けいじんクリニック²)

D－14) AR グラスを用いたゲーミフィケーション型透析中運動療法の効果検証 (O)

たかしま そう
高嶋 将¹、中倉兵庫¹、祐野稔章¹、浅櫻大輝¹、柴原伸久¹、矢部広樹²

(天の川病院¹、聖隷クリストファー大学 理学療法科²)

D－15) 透析前運動療法の継続率および ADL への影響に関する検討 (T)

よしだたくや
吉田拓也、花城栞利、野町美紅、川畑栞太、徐 優子、近藤昭彦、
吉井悠貴

(みかづき透析クリニック)

D－16) 透析中運動療法が疲労感に及ぼす影響 (O)

り すへ
李 寿恵¹、松藤勝太^{2,3}、神谷亮平¹、下村菜生子¹、庄司哲雄^{1,3}、辻本吉広¹

(社会医療法人愛仁会井上病院¹、
社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院²、
大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学³)

腹膜透析 (11:05 ～ 11:54)

【座長】安東 豊 (大阪南医療センター 腎臓内科)

D－17) *Sphingomonas sanguinis* による腹膜透析関連腹膜炎に対し、ゲンタマイシン・セフトジジムの腹腔内投与により治癒を得た 1 例 (D)

いづつだい き
井筒大貴、長沼俊秀、金田航季、岩井友明、内田潤次

(大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

D－18) 腹膜透析関連腹膜炎を反復し、大腸憩室由来の bacterial translocation が疑われた一例 (D)

よこやまゆう き
横山勇気、内藤美友、鷺見 信、西村貴達、牧野修三、奥嶋拓樹、
橋本展洋、富田弘道、林 晃正

(大阪府立急性期総合医療センター)

D－19) 反復する Serratia marcescens 腹膜炎を契機に Pre-EPS を呈した腹膜透析患者の一例 (D)

いけながとも き
池永知希、柴田祥吾、植田高行、徳増由菜、石関海也、高岡聖司、
小堀愛美、徳田竹千代、富 量平、藤村龍太

(市立東大阪医療センター 腎臓内科)

D－20) 緊急血液透析から腹膜透析を経て生体腎移植を行った若年性ネフロン癆の一例 (D)

は せ がわ な お
長谷川奈穂¹、尾崎晋吾¹、岡 陽菜¹、木村美佑¹、笹倉桃子¹、根本真由¹、
名和祥子¹、横山雄樹¹、米本佐代子¹、佐伯みずほ¹、奥野綾子¹、藤井直彦¹、
岸川英史²、余西洋明³、猪阪善隆³

(兵庫県立西宮病院¹、同 泌尿器科²、大阪大学 腎臓内科³)

D－21) 体液量が増加している腹膜透析患者にチルゼパチドを導入した一例 (D)

たまがわゆう き
玉川裕城、岸田梨沙、渡邊悠希、森田将史、大森弘基、飯尾健一郎、
安東 豊

(大阪南医療センター)

D－22) 終末期に腹膜透析を継続した後期高齢者の一例 (D)

きしだり さ
岸田梨沙、渡邊悠希、玉川裕城、森田将史、大森弘基、飯尾健一郎、
安東 豊

(大阪南医療センター)

D－23) 高齢者を多く含む当院の腹膜透析患者の転帰と離脱要因の検討 (D)

やまもとさと こ
山本聡子¹、植野雄斗¹、李 佳禧¹、安田聖一¹、西村賢二¹、梶原信之²

(市立池田病院¹、豊能町国民健康保険診療所²)

ランチョンセミナー 4 (D 会場 12:20 ~ 13:10)

共催：株式会社三和化学研究所 / キッセイ薬品工業株式会社

【座長】佐藤 弘章 (医療法人良秀会 高石藤井病院)

『透析患者のリン管理と栄養』

【講師】村島 美穂 (近畿大学病院内科学教室 腎臓内科部門)

『透析患者の PTH 管理をさらなる高みへ』

【講師】大矢 昌樹 (近畿大学奈良病院 腎臓内科)

一般演題 (午後の部)

アフエレシス (13:20 ~ 14:09)

【座長】倭 成史 (堺市立総合医療センター 腎臓内科)

D-24) 透析クリニックにおけるレオカーナの使用経験 (T)

ひらい ひろかず
平井宏和、今井勝宏、松野賢二、岸野尚子 (はやし泌尿器クリニック)

D-25) 微小変化型ネフローゼ症候群 (MCNS) に対して LDL アフエレシス (LDL-A) を併用し寛解に至った一例 (D)

しばもと しんいち
芝元心一、茂木 孝友、飯尾 麗
(大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター)

D-26) 後天性血友病 A に対して免疫抑制療法と選択的血漿交換療法 (SePE) が奏功した 1 例 (D)

つばい まさき
坪井 柁、岩田優太郎、藤本圭史郎、荻野愛可、池田奈央、佐藤大飛、
島田優里、佐々木 翔、吉田紫乃、角田慎一郎、森島淳之、阪口勝彦
(一般財団法人 住友病院 腎センター)

D-27) 病態の異なる自己抗体オーバーラップ症例に対して血漿交換が有効であった自己免疫性辺縁系脳炎の 1 例 (D)

うえだ たかゆき
植田高行¹、徳増由菜¹、池永知希¹、石関海也¹、高岡聖司¹、小堀愛美¹、
柴田祥吾¹、徳田竹千代¹、富 量平¹、隅 寿恵²、中 隆²、藤村龍太¹
(市立東大阪医療センター 腎臓内科¹、同 脳神経内科²)

D－28) 選択的血漿交換とリツキシマブの併用により血液透析導入を回避した ANCA 関連血管炎の 1 例 (D)

くぼ たなおき¹、小野克宏¹、仲谷慎也²、森岡史行¹、上殿英記¹、津田昌宏¹、
長沼俊秀³、繪本正憲^{1,2}

(大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学¹、
同 腎臓病態内科学²、同 泌尿器病態学³)

D－29) MPO-ANCA, 抗 GBM 抗体共陽性の急速進行性糸球体腎炎に対し血漿交換、多剤併用による寛解導入を行なった一例 (D)

わし み しん、横山勇氣、内藤美友、西村貴達、牧野修三、奥嶋拓樹、
橋本展洋、富田弘道、林 晃正

(大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科)

D－30) 血漿交換が奏功した Triple M overlap syndrome の 2 症例 (D)

こ ばやし みどり、島田素子、張本健仁、岡 樹史、土井洋平、猪阪善隆

(大阪大学医学部附属病院 腎臓内科)

療法選択・高齢者・終末期 (14:13 ～ 14:48)

【座長】松岡 稔明 (堺近森病院 内科)

D－31) 腎代替療法選択における MSW の介入と支援の意義 (O)

はまおかしげのり、濱岡重徳、高林登志子、倭 成史、岩田幸真、朝比奈悠太、田中順也

(堺市立総合医療センター)

D－32) CKM 方針下の高齢 CKD 患者に対する Time-Limited Trial と SDM を経て緩和透析導入に至った一例 (D)

は ばら ゆ か ほ、羽原祐日穂、森本まどか、足立千紘、山田亮太、三谷和可、別所紗妃、
朝比奈悠太、岩田幸真、倭 成史

(堺市立総合医療センター)

D－33) 高齢透析患者における認知症の実態と透析施設に求められる支援の検討 (O)

わた き じゅんいち、渡木潤一、吉田拓也、近藤昭彦、吉井悠貴

(みかづき透析クリニック)

D－34) 腎不全終末期にチームで関わる意義～2例の看取りから振り返る (D)

おおやまや
大矢麻耶、菊地慶彦、三世川宗一郎、植田祐美子

(耳原総合病院)

D－35) ACPは本当に患者の利益となったのか～ACP研究の批判的再検討～(D)

きよたあつひこ
清田敦彦^{1,2}、谷口泰子¹、矢崎日光¹

(医療法人清清会 清田クリニック¹、京都大学大学院文学研究科²)

腎移植 (14:53～15:21)

【座長】 菊池 堯 (近畿大学病院 泌尿器科)

D－36) 左固有腎摘出後に同所性腎移植を行った三次腎移植の1例 (D)

やすだこうしろう
安田幸志郎¹、森 駿介¹、松村聡一¹、余西洋明²、川村正隆¹、中澤成晃¹、
角田洋一¹、野々村祝夫¹

(大阪大学 泌尿器科¹、同 腎臓内科²)

D－37) ドナー HLA ホモ接合型 one-way mismatch 生体腎移植の1例 (D)

はりえいすい
張江伊水¹、森 駿介¹、松村聡一¹、余西洋明²、川村正隆¹、中澤成晃¹、
角田洋一¹、野々村祝夫¹

(大阪大学 泌尿器科¹、同 腎臓内科²)

D－38) 精神発達遅滞を有する小児腎不全患者に対し血液透析導入を経て生体腎移植を施行した1例 (D)

しまだもとこ
島田素子¹、小林 碧¹、張本健仁¹、余西洋明¹、土井洋平¹、川村正隆²、
中澤成晃^{2,3}、角田洋一²、上野豪久³、野々村祝夫²、猪阪善隆¹

(大阪大学医学部附属病院 腎臓内科¹、同 泌尿器科²、同 小児外科³)

D－39) 生体腎移植27年後に腎動脈狭窄による急性腎障害を発症した1例 (D)

つるしまこうすけ
鶴島宏祐¹、岩井友明¹、町田有里奈¹、西出俊治¹、大年太陽¹、内田潤次¹、
大谷暢之²、塚本和充²、中野真理子²、東 大豊³、上殿英記³、安保浩二⁴

(大阪公立大学 泌尿器科¹、同 放射線科²、
同 腎臓内科³、同 中央臨床検査部⁴)

機器管理 (15:25 ～ 15:53)

【座長】 杉浦 正人 (関西医科大学香里病院 医用工学センター)

D－40) NF 膜洗浄後 RO 一次圧回復幅の段階的縮小を用いた NF 膜交換時期の客観的判断 (T)

^{ひらかわけい き}
平川恵基、田畑耕一郎、内藤英里、原 麻衣沙、岸岡秀樹、南 知宏、
横田 甚

(岸辺くすのき透析クリニック)

D－41) 次亜塩素酸ナトリウムしか選択肢はないのか？—透析現場における安全性と MA-T[®] 活用の可能性— (T)

^{まつの けん じ}
松野賢二、平井宏和、佐藤るみ、今井勝宏

(はやし泌尿器クリニック)

D－42) 洗浄工程見直しによる Green Nephrology への取り組み (T)

^{た なか き ほ}
田中希歩¹、西村結樹¹、高田茂和²、加藤禎一¹、山川智之²

(白鷺南クリニック¹、白鷺病院²)

D－43) MA-T[®] によるカルシウムスケール及びタンパク質性有機物への影響～初期検討～ (T)

^{ひら い ひろかず}
平井宏和、松野賢二

(はやし泌尿器クリニック)

一般演題（午前の部）

透析法・薬剤（9:00 ～ 9:42）

【座長】中倉 兵庫（天の川病院 血液浄化センター）

E－1）高齢透析患者における積層型ダイアライザと I-HDF の循環動態への影響比較（T）

ふくい みさき
福井美咲、水口裕梨、岩尾昌之、坂井陽祐

（さかいクリニック）

E－2）耳原総合病院オーバーナイトはじめました～ NHD 導入に伴う取り組みについて～（T）

く ぼ じゅんや
久保純也、太田聖也、新谷政樹、望月 豪、福井千穂、西本昌司、
森川亜弥、宮野伸也、岩川智恵美、大矢麻耶

（耳原総合病院）

E－3）オーバーナイト透析と通常透析間の QOL の比較（D）

つじもとよしひろ
辻本吉広¹、一居 充¹、下村菜生子¹、木津あかね¹、庄司哲雄^{1,2}、井坂吉宏³、
森岡与明²、繪本正憲²

（社会医療法人愛仁会 井上病院 内科¹、
大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学²、
大阪市立十三市民病院 糖尿病・内分泌内科³）

E－4）終末期における血液透析中止前後の薬物療法変更についての実態調査（P）

よし だ たく や
吉田拓弥¹、古久保拓¹、乗峯京子²、小槇紀代美³、田部 茂²、山川智之²
（白鷺病院 薬剤科¹、同 診療部²、同 看護部³）

E－5）ESA から HIF-PH 阻害薬への切り替え後の Hb スロープの検討（D）

おおやます お
大山恭夫¹、甘利佳史²、平田 隆²、東 長佳²、中嶋章貴³、万木孝富⁴、
森 泰清⁵

（寝屋川けいじん会 CL¹、守口敬仁会病院²、
門真けいじん会 CL³、守口けいじん会 CL⁴、東寝屋川けいじん会 CL⁵）

E－6) フォゼベルを基盤とした多段階アプローチによる高リン血症管理 (D)

よしだ かんじ
吉田寛二

(うめだ天満透析クリニック)

患者管理・栄養 (9:46 ～ 10:35)

【座長】岩谷 博次 (日本生命病院 腎臓内科)

E－7) MFBIA 法の測定に影響を与える要因 第一報 (O)

うちだ かつひろ
内田勝宏、伊藤 晃、今村雅一、道旗 巖、由良高文

(柏友クリニック)

E－8) MFBIA 法の測定に影響を与える要因 第二報 (T)

いとう あきら
伊藤 晃、内田勝宏、今村雅一、道旗 巖、由良高文

(柏友クリニック)

E－9) フットケア体制構築後の変化 (T)

おんだ きえ
御田貴絵、村上常勝、近藤昭彦、渡邊昭詞

(大正くすのきクリニック)

E－10) 外来透析患者に対する通所リハビリの取り組みと課題 (O)

しがき みか
志柿美香、上村美紀、武田正中、松本昭英

(ここしあ診療所)

E－11) 新旧ガイドラインでの MBD マーカー目標達成率と各種マーカーとの関連 (P)

ぐんじ まさと
郡司真人、竹内絵里、門田和之、門田智香子

(貴生病院)

E－12) 透析患者に対する AI を活用した個別栄養アドバイスの実用性評価 (T)

おおつか ゆうこ
大塚裕子¹、入江友香²、村上常勝¹、近藤昭彦¹、渡邊昭詞¹

(大正くすのきクリニック¹、岸辺くすのき透析クリニック²)

E－13) 保存期 CKD 患者におけるエネルギー摂取不足とサルコペニアの関連について (O)

たけうちひろき
竹内裕貴¹、森 大輔²、安藤 良¹、長門谷克之²、西條 豪¹、山内 淳²

(大阪労災病院 栄養管理部¹、同 腎臓内科²)

看護（10:40～11:22）

【座長】西山 育美（社会医療法人愛仁会 井上病院）

E－14) 足趾の切断回避を目指した透析室での取り組み（N）

^{こたに}
小谷まい、神吉公子、中島カヲル、古堅宗峻、井上美登江、岡田文雄、
森清政行、畠中奈緒己、成瀬みゆき、宮野竜一、岡本峰夫、清水秀和
(小野山診療所)

E－15) 準夜通院を続けたい（N）

^{うえの まさき}
植埜正毅、沖 詩葉、八木志保、伊藤佳子、福井千穂、森川亜弥、
岩川知恵美、三世川宗一郎、植田祐美子、大矢麻耶
(耳原総合病院)

E－16) 透析センターでの急変対応のシステム構築とその効果（N）

^{きのした ゆき こ}
木下友紀子、二宮和子、田尻朝子、水野 仁
(大阪けいさつ病院)

E－17) 透析室における災害訓練の実施とスタッフの防災意識への影響（N）

^{てらだ あかね}
寺田 茜、万代尚史、濱野知歌子
(近森クリニック)

E－18) 透析室スタッフと透析患者を対象とした災害訓練の取り組み（N）

^{う が じん}
宇賀神ゆかり¹、酒井圭子¹、山本祥久²、天野義久²、玉置ひろみ¹、畑中 晃²、
鈴木 朗³
(JCHO 大阪病院 透析室¹、同 臨床工学技室²、同 腎臓内科³)

E－19) クリニックにおける腎代替療法選択までの腎看護体制構築に向けた実態調査（N）

^{ほった あず み}
堀田亜州美、瀬口由芽、部坂 篤
(吹田いろどり腎臓・糖尿病内科クリニック)

症例③ (11:26 ~ 12:01)

【座長】中森 綾 (国家公務員共済組合連合会 大手前病院 腎臓内科)

E-20) 透析施行に難渋した透析関連アレルギーの1例 (D)

しんぐうたかふみ
新宮昂史、松岡稔明、堤 詩織、小林 聡、駒井則夫、前 暢子 (堺近森病院)

E-21) 長期維持透析中に全身のざ瘡様皮疹で発症した *Mycobacterium chelonae* 感染症の一例 (D)

うえだ ゆ み こ
植田祐美子、菊地慶彦、三世川宗一郎、大矢麻耶、熊澤 実 (耳原総合病院)

E-22) 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の治療中、半年間に *Campylobacter fetus* 菌血症を4回繰り返したDKDの症例 (D)

いいお れい
飯尾 麗、芝元心一、茂木孝友 (大阪はびきの医療センター)

E-23) 結核性心膜炎との鑑別に難渋した維持透析患者のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の剖検例 (D)

とだ ま り な¹、服部洸輝¹、今中友香¹、高折佳央梨¹、富田弘道²、水本綾¹
(淀川キリスト教病院¹、大阪急性期・総合医療センター²)

E-24) 多臓器にアミロイド沈着を認めた、多発性骨髄腫、ALアミロイドーシスを合併した血液透析患者の1剖検例 (D)

みつもとけんすけ
光本憲祐¹、窪田廉大¹、西垣内俊也¹、岩谷博次¹、城光寺龍²、宇津 貴¹
(日本生命病院 腎臓内科¹、同 病理診断科²)

ランチョンセミナー5 (E会場 12:20 ~ 13:10) 共催：株式会社ヴァンティブ

『末期腎不全患者における緩和医療を考える』

【座長】北村 温美 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部)

「腎不全の緩和ケア」

【講師】大武 陽一 (たけお内科クリニック からだと心の診療所)

「緩和ケアへの入り口は実はここにあったんだ～あなたにしか言わない患者のホンネ～」

【講師】岩田 幸真 (堺市立総合医療センター 腎臓内科)

血管エコーハンズオンセミナー (E 会場 14:30 ～ 16:00)

『やってみよう！エコーを使って実践！上肢の血管評価』

【座長】溝端 美貴 (大阪労災病院)

「シャント形態評価」

【講師】木村 尚貴 (大阪労災病院 中央検査部)

【講師】藤原 英将 (奈良県立総合医療センター 臨床検査部)

「エコー下穿刺」

【講師】高次 克昌 (キセラ川西腎クリニック)

【講師】清水砂奈恵 (やのけん VA クリニック)
